

様式

〇〇年 〇月 〇日

国土交通大臣 殿

事業者名、代表者氏名(役職含む)を記載してください

住 所

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏名又は名称

〇〇市長 〇〇 〇〇

押印は不要です

令和7年度観光振興事業費補助金  
(インバウンド受入環境整備高度化事業(観光スポット情報・交流施設の整備・改良))  
要望書

令和7年度観光振興事業費補助金(インバウンド受入環境整備高度化事業(観光スポット情報・交流施設の整備・改良))について、別紙のとおり関係書類を添えて要望します。

補助対象事業名	観光スポット情報・交流施設の整備・改良
事業者名	〇〇市
施設名	〇〇城インフォメーションセンター

別紙1-1 観光スポット情報・交流施設の概要

観光スポット(観光スポット情報・交流施設で情報発信を行う地域の観光名所)	
観光スポット名	〇〇城
観光スポット概要	【特色】 〇〇〇年に築城され、〇〇〇年の〇〇合戦では、熾烈な攻城戦が繰り広げられたことで有名。特に二の丸にある〇〇櫓は、江戸時代後期に建設され、国の指定文化財となっている。日本の「サムライ」文化・精神が色濃く残る城跡は、国内客のみならず、インバウンドからの人気も高まっている。
	【インバウンドを含めた旅行者の来訪の現状】 〇〇城には年間を通して多くの観光客が訪れており、訪日外国人旅行者については全体の3割ほどを占めている。特に、中国、台湾、香港からの旅行者が8割を占め、団体旅行者が中心だが、近年では個人旅行の形態も増加傾向にある。平成27年度においては、訪日外国人旅行者数は〇〇〇人(対前年度比〇〇%増)となっている。
	【インバウンドを含めた旅行者の誘客のための取組み】 HPやパンフレットを英語にも対応させているほか、城内の案内標識や注意書き等も英語を併記している。また、海外でもプロモーション活動も積極的に行い、H28は近年増加傾向にある中国、台湾でのトップセールスを行うとともに、現地旅行会社と協力し、旅行商品の開発を行った。

観光スポット情報・交流施設			
施設名	〇〇城インフォメーションセンター		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地	開設(予定)日	平成18年6月1日
施設の概要 ※観光スポットとの関連性について記載してください。	〇〇城がある〇〇城公園の一角にあり、〇〇城の歴史の紹介や、城主ゆかりの武具等を展示することで、〇〇城の知識や理解を深める。		
機能要件	I) 情報発信機能 (必須要件)	観光スポットに関する情報発信の具体的内容	
		【現状】	〇〇城の築城の様子や歴代城主、〇〇城での合戦の様子を紹介
		【事業実施後】	城下町の文化等紹介及び、〇〇城公園内にある武家屋敷・周辺の商店街の歴史展示を追加
		観光スポットに関する情報発信の方法・手段	
	【現状】	展示パネル(英訳付き)、パンフレット(英語版あり)、観光ガイドボランティア(英語対応可・常駐)	
	【事業実施後】	デジタルサイネージを活用し、〇〇城の紹介や当時の城下町の様子を多言語(英・中(繁・簡)・韓)で紹介	
	観光スポットに関する情報発信の対応言語		
	【現状】	英語	
	【事業実施後】	英語・中国語(繁・簡)・韓国語	
	II) 交流機会提供機能	提供する観光スポットに関連した観光サービス(体験・学習等)の具体的内容	
【現状】	〇〇城主代々伝わる甲冑(レプリカ)の試着体験		
【事業実施後】	城下町周辺で代々受け継がれる〇〇染めの実演及び来館者への〇〇染め体験(休日限定)		
事業完了後3ヶ月間の観光スポット情報・交流施設への訪日外国人訪問者数見込み	2025年4月～	2025年6月	5,000人
(参考)前年同期の訪日外国人訪問者数 ※観光スポット情報・交流施設を新規に設置する場合は未記入とする	2023年4月～	2023年6月	3,000人

補助対象事業者情報(計画策定者と同様の場合は下記にチェックを入力の上、記載は不要)			
<input type="checkbox"/>			
補助対象事業者名	〇〇市		
法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
補助対象事業者の区分	設置主体かつ運営主体		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		
所属部署・担当者名	〇〇課 観光 太郎		
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話	(△△△)-△△△-△△△	FAX (△△△)-△△△-△△△
連絡先(メールアドレス)	△△@△△△.△△△.△△		

別紙1-2 観光スポット情報・交流施設の事業計画

【事業全体について(事業が複数年度にかかる場合)】

○目的・内容

現状、日・英でしか情報発信していなかったが、中国・韓国からの旅行者が増加傾向にあるため中(繁・簡)・韓での情報発信を充実させる。また、城下町の文化等の情報の充実や、〇〇染め体験スペース設置により、より〇〇城及び周辺地域の理解を深められる施設として整備する。

○事業費及び内容

(税抜き、単位：円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	総額
事業費		60,000,000	5,000,000		65,000,000
内容		〇〇交流スペースの改修、掲示物の多言語化、デジタルサイネージの整備	デジタルサイネージの整備、タブレットの購入		

【今年度の補助申請事業について】

○補助申請事業の目的・内容

城下町周辺で代々受け継がれる〇〇染めの実演及び体験のための交流スペース設置工事、日・英のみの表記である館内掲示物の多言語化(英・中(繁・簡)・韓)、城下町の様子を多言語(英・中(繁・簡)・韓)で紹介するためのデジタルサイネージの取付工事

○補助申請事業の工程

工程	令和7年 8月	9月	10月	11月	12月	1月
整備・改良						
掲示物の多言語化						
デジタルサイネージの整備						

補助対象経費ごとに、今年度の事業行程の全体がわかるように適宜調整のうえ記載願います。

○その他補助制度の活用

他の補助制度等の活用の有無(活用している場合は具体的に記入下さい。)※2	国	有: 当該建物は〇〇省の●●補助金を活用して建設されている(補助率1/2)。財産処分期限は2016年3月である。
	都道府県	有: 当該建物内多言語案内は県の●●補助金を活用している(補助率1/2)。財産処分期限は2020年3月である。
	その他	無

今回整備する設備あるいは施設について他の補助制度等の国等の資金を活用している場合、括弧内に記載し、活用している補助制度等について具体的にご記入ください。また、財産処分期限もご記入ください。

※2: 他の補助金等の計画区域内に対象施における施設の位置づけを調整する必要がある「等」等を参考に他の補助制度等の利用状況を記入してください。

別紙2 事業計画

補助対象経費ごとに、具体的な実施目的・内容を記載してください。

補助対象経費の内訳等の詳細を記載してください。

補助対象外経費を含めた事業費用の総額を記載してください。

補助対象事業者名

〇〇市

案内所名

〇〇城インフォメーションセンター

(税抜き、単位：円)

補助対象事業の種別 (補助対象経費の区分)	補助対象事業の名称	補助対象事業の目的・内容	補助対象設備等	補助対象事業の着手及び完了予定日	費用総額		補助対象経費	補助金額	備考	
					負担者	負担額				
1	観光スポット情報・交流施設の整備・改良に要する経費	観光スポット情報・交流施設の整備・改良	〇〇染めの実演及び体験のための交流スペース設置工事	交流体験スペース設置のための内装工事	着手予定日 令和7年8月1日  完了予定日 令和8年1月31日	国	57,500,000	45,000,000	22,500,000	見積書の該当箇所をお示し願います。  ※見積書No. 1に該当(〇〇染め体験設備導入費用(5百万円)は補助対象外経費として計上)
						申請者	35,000,000			
						申請者と国の負担額をそれぞれ記載してください。				
2	掲示物等の多言語化に要する経費	掲示物等の多言語化	掲示物等の多言語化(中(繁・簡)・韓)	・翻訳費用 ・展示パネル製作・取付費用	着手予定日 令和7年8月1日  完了予定日 令和8年1月31日	国	6,000,000	6,000,000	3,000,000	※見積書No. 2に該当
						申請者	3,000,000			
3	先進機能の整備(デジタルサイネージ)に要する経費	先進機能の整備(デジタルサイネージ)	デジタルサイネージの設置	・デジタルサイネージ機器購入・費用 ・コンテンツ翻訳費用	着手予定日 令和7年8月1日  完了予定日 令和8年1月31日	国	6,000,000	4,000,000	2,000,000	※見積書No. 3に該当
						申請者	4,000,000			
4					着手予定日  完了予定日	国	0			
						申請者				
5					着手予定日  完了予定日	国	0			
						申請者				
計							69,500,000	55,000,000	27,500,000	

別紙3 VR機器・デ

下記情報媒体を複数申請する場合は、それぞれ作成してください。  
 ※記載例の事業内容については、別紙1-2, 別紙2等と異なる部分があります。

情報発信媒体	VR機器	コンテンツ作成	○
	デジタルサイネージ		
	ホームページ		
	その他(		

発信および導入する媒体に「○」を入れてください。

コンテンツを作成する場合は「○」を入れてください。

情報の種別		具体的内容	言語
観光スポット情報	【現状】	観光スポットである〇〇城は四季折々の景観を楽しむことで有名だが、外国人旅客より訪れた季節以外の景色も見たいとの意見を頂戴する。	
	【事業実施後】	〇〇城の四季折々の景色をVRにより仮想体験してもらうことで、リピーターの獲得を目指す。	英語での音声案内にも対応する
観光情報	【現状】		
	【事業実施後】		
交通機関情報	【現状】		
	【事業実施後】		
災害情報	【現状】		
	【事業実施後】		

その他	【現状】		
	【事業実施後】		

※VR機器、デジタルサイネージについてはカタログ等を添付してください。

ホームページ又はオンラインコンテンツのデザイン・イメージ案

デザイン・イメージ案を添付してください  
【必須】

ホームページ又はオンラインコンテンツを整備する場合は、  
デザイン・イメージ案を添付してください。  
※PC用HPとスマートフォンサイトのデザインが異なる場合  
は、各デザイン案を添付してください。

別紙4 多言語案内用タブレット端末・多言語翻訳システム機器

下記導入媒体を複数申請する場合は、それぞれ作成してください。

導入媒体	多言語案内用タブレット端末	○
	多言語翻訳システム機器	○

導入する媒体に「○」を入れてください。

多言語案内用タブレット端末		機器名	台数	多言語翻訳システム (導入予定)	対応言語
【現状】	対応言語が英語のみであるため、英語以外の言語に対応できない。	-	- 台	-	英語のみ
【事業実施後】	タブレット端末を導入し、VoiceTraをインストールすることで、英語以外の言語にも対応可能となる。	タブレット端末	2 台	VoiceTra	31言語間の翻訳が可能
多言語翻訳システム機器		機器名	台数	多言語翻訳システム (翻訳エンジン)	対応言語
【現状】	対応言語が英語のみであるため、英語以外の言語に対応できない。	-	- 台	-	英語のみ
【事業実施後】	ウェアラブル端末●●●を導入し、施設スタッフの市内巡回時においても英語以外の言語にも対応可能となる。	ウェアラブル端末 ●●●	1 台	VoiceTra	31言語間の翻訳が可能

既存の機器がございましたら、台数を記入してください。

新規に導入する台数を記入してください。

既存の機器がございましたら、台数を記入してください。

新規に導入する台数を記入してください。

別紙5 多言語音声ガイド

本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。

補助事業の概要

〇〇を訪れる訪日外国人を含む旅行者が、観光スポットを訪れた際に多言語で各観光スポットの情報(歴史、文化等)を得られるよう多言語音声ガイドを整備し、〇〇エリアを訪れる訪日外国人旅行者の更なる周遊促進を図る。

導入する多言語音声ガイドの仕組み

多言語音声ガイドの仕組み(必要名ツール等)、観光スポット等の情報を訪日外国人を含む旅行者がどのようにして得られるのか

各観光スポットにパネル(標識)と多言語音声ガイド専用Wi-Fiルーターを設置し、訪日外国人を含む旅行者が所有しているデバイス端末でWi-Fiに接続することで、各観光スポットに関する情報がデバイス上にテキスト、画像、動画及び音声で多言語(英・中・韓)にて情報発信される。  
 ※当該Wi-Fiは、一度接続すれば各観光スポット付近に設置されているパネル(標識)に接近することで自動接続される。

観光スポット		具体的内容		言語
1	〇〇城	【現状】	〇〇城前にお城に関する説明パネルを設置している。	英
		【事業実施後】	〇〇城前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト、画像、動画</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓
2	〇〇城お堀	【現状】	説明パネル無し	-
		【事業実施後】	〇〇城お堀前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓
3	〇〇寺	【現状】	説明パネル無し	-
		【事業実施後】	〇〇寺前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト、画像、動画</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓
4	〇〇館	【現状】	説明パネル無し	-
		【事業実施後】	〇〇館前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト、画像、動画</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓
5	〇〇滝	【現状】	説明パネル無し	-
		【事業実施後】	〇〇滝前に、デバイス端末に対応するパネルを設置し、 <u>音声、テキスト</u> で、多言語にて情報発信する。	英・中(繁・簡)・韓

別紙6 AIチャットBot

補助事業の概要	本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。
〇〇を訪れる訪日外国人を含む旅行者の利便性向上及び観光スポット情報・交流施設の案内業務の効率化(営業時間外にも対応可とする)を図る。	

導入するAIチャットBotの詳細	
QA対応数	一言語あたり約200問を想定
対応言語数	日本語、英語、中国語(繁・簡)、韓国語、タイ語
活用するAIエンジン	〇〇社製AIエンジン

AIチャットBotがどのような情報発信を行うのかがわかるよう具体的に記載してください。

AIチャットBotでの情報提供範囲					
情報の種別	情報の詳細		具体的内容	言語	
1	観光情報	〇〇城	【現状】	〇〇城の営業時間や入場料等の情報は、〇〇城HPや観光スポット情報・交流施設等で案内	英
			【事業実施後】	〇〇城の営業時間や入館料等の情報について、〇〇城HPとAIチャットBotを連動させることで情報提供を行う。	英・中(繁・簡)・タイ ※〇〇城HPは英語のみ対応
2	観光情報	〇〇寺	【現状】	〇〇寺の営業時間や入場料等の情報は、観光スポット情報・交流施設等にて案内	英
			【事業実施後】	〇〇寺の営業時間や入場料等の情報は、AIチャットBotが回答を行う。	英・中(繁・簡)・タイ
3	交通機関情報	〇〇鉄道	【現状】	〇〇鉄道の〇〇駅の発到着時刻は、〇〇鉄道のHPや観光スポット情報・交流施設等で案内	英
			【事業実施後】	〇〇鉄道の〇〇駅の発到着時刻は、〇〇鉄道HPとAIチャットBotを連動させ情報提供を行う。	英・中(繁・簡)・タイ ※〇〇鉄道HPは英語のみ対応
4	交通機関情報	〇〇バス	【現状】	〇〇バスの〇〇鉄道駅への適切な路線及び発到着時刻は、〇〇バスのHPや観光スポット情報・交流施設等にて案内	英
			【事業実施後】	〇〇バスの〇〇鉄道駅への適切な路線及び発到着時刻は、〇〇バスとAIチャットBotを連動させ情報提供を行う。	英・中(繁・簡)・タイ ※〇〇バスHPは英語のみ対応
5	災害情報	〇〇市内	【現状】	〇〇市のHPにより災害時の対応について、英語での情報発信を行っている。	英
			【事業実施後】	〇〇市のHP(防災ページ)とAIチャットBotを連動させ情報提供を行うとともに、施設の場所等についてAIチャットBotが回答を行う。	英・中(繁・簡)・タイ ※〇〇市HPは英語のみ対応

別紙7 LAN環境の整備

整備予定のLAN環境	①無料公衆無線LAN環境
------------	--------------

※上記で①を選択した場合にご記入ください

項目	該当	内容
認証方式	○	ア)SMS(ショートメッセージ)・電話番号を利用した認証方式
		イ)SNSアカウントを利用した認証方式 及び ウ)利用していることの確認を含めたメール認証方式 の併用方式
		上記以外(備考欄に詳細を記入)
機器の仕様がIEEE802.11ac(Wi-Fi5(5GHz帯)以上に対応しているか		対応している
共通シンボルマーク「Japan.Free Wi-Fi」の掲出		掲出する
備考		<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px; color: red;">                     機器の仕様がIEEE802.11ac(Wi-Fi5(5GHz帯)以上に対応していること及び共通シンボルマークを掲出していることが要件となります。                 </div> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; color: red;">                     独自にWiFiサービスのシンボルマーク等を作成、掲出されている場合は、そちらの写真を添付してください。                 </div>

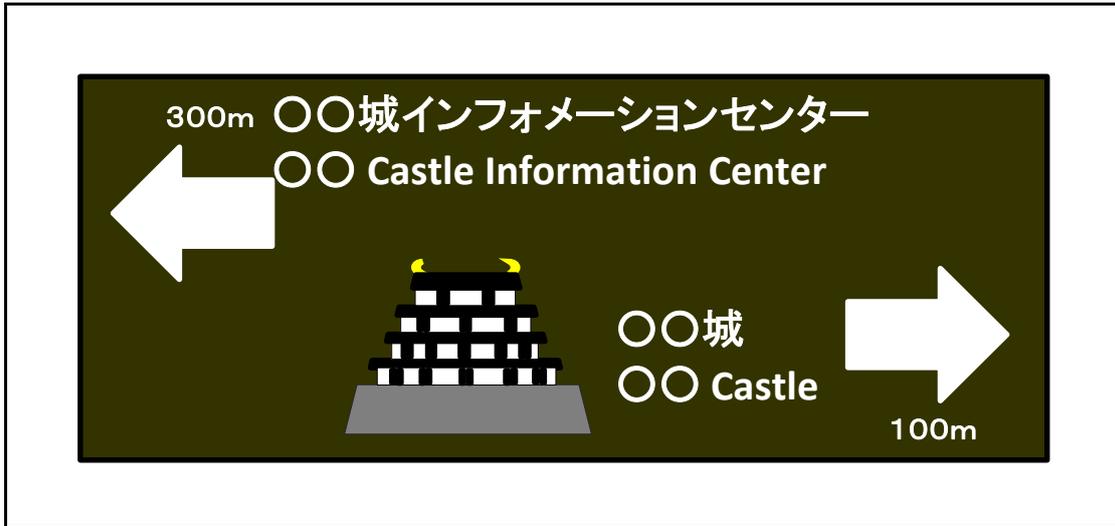
別紙8 案内標識及び掲示物等のデザイン

複数の案内標識及び掲示物を設置する場合は、それぞれ作成してください。

案内標識の場合

項目	内容
整備する案内標識等の種類	ア) 観光スポット情報・交流施設の場所を誘導する看板等
整備する掲示物	
表記する言語	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
設置箇所	最寄り駅である〇〇駅から〇〇城インフォメーションセンターへのルート上

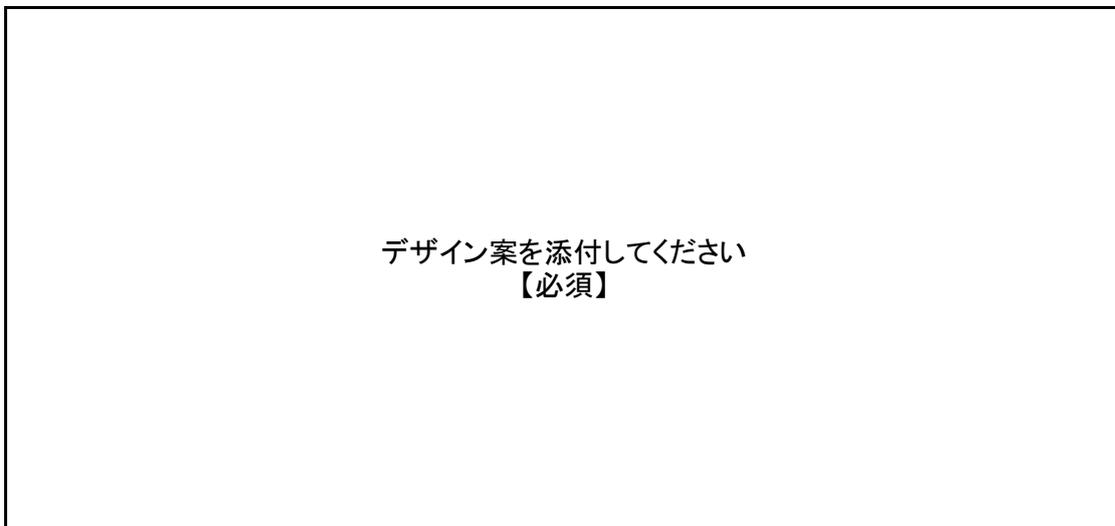
デザイン案



掲示物の場合

項目	内容
整備する案内標識等の種類	
整備する掲示物	案内地図
表記する言語	英語
設置箇所	〇〇城インフォメーションセンターの出入口付近

デザイン案



デザイン案を添付してください  
【必須】

別紙9 オンラインコンテンツ作成

複数企画作成する場合は、シートをコピーし、それぞれ作成してください。

オンラインコンテンツの多言語化 整備状況 (整備済にチェックの場合は①現状の具体的な内容・言語について記入してください)			
<input type="checkbox"/>	整備済	<input checked="" type="checkbox"/>	新規
オンラインコンテンツの具体的な内容			言語
【現状】			
【事業実施後】	「〇〇城」で本格的な侍・忍者体験。地域(〇〇)の新たな魅力「地元の人とローカルスポット巡り」をオンライン上で体験。施設職員がライブ配信用撮影カメラを使用し、観光スポット情報・交流施設を訪れた訪日外国人旅行者へ、忍者の歴史だけでなく、「殺陣(たて)」の使い方等をインストラクターによる解説を交えてお届けする。		英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
企画イメージ案			
<p>※オンラインコンテンツの企画イメージ案(絵コンテ・構成表等)を添付してください。</p> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>オンラインコンテンツの企画イメージ案を添付してください。 ※PC用とスマートフォンサイトのデザインが異なる場合は、各デザイン案を添付してください。</p> </div>			
予約・申込			
<input checked="" type="checkbox"/>	事前の予約や申込が可能なオンラインコンテンツ (必ずチェックください。該当しない場合は補助対象外となります。)		
作成コンテンツ概要			
<p>※コンテンツそのものを作成する場合に記入してください 例)リアルな街並みや観光スポットが再現されているウォーキングシミュレーションゲーム</p>			
オンラインコンテンツの提供頻度			
毎月第1〇曜日及び第3〇曜日を予定			
オンラインコンテンツ提供のために整備する機器(数量)			
ライブ配信用撮影カメラ(1台)、音声マイク(1本)			

別紙10 案内放送の多言語化

補助事業の概要
〇〇を訪れる訪日外国人を含む旅行者に対する案内放送について、放送内容の多言語化を行う。

情報の種別		具体的内容	言語
観光情報	【現状】		
	【事業実施後】	周辺の観光スポットのイベント開催時間等について案内する。	英語、中国語での案内に対応する
交通機関情報	【現状】		
	【事業実施後】		
災害情報	【現状】		
	【事業実施後】	災害時の避難場所情報や携帯端末等の充電サービスについて案内する。	英語、中国語での案内に対応する
その他	【現状】		
	【事業実施後】		

別紙11 観光スポット情報・交流施設の整備・改良、その他

補助事業の概要	本事業の成果を高めるための具体的な実施方法
<p>〇〇城の魅力を発信するためにインフォメーションセンター内にVR体験コーナーを新設する。 またインフォメーションセンターのトイレについて和式便器を撤去し、洋式化する。</p>	

工事項目	具体的な整備内容	整備が必要な理由等
内装工事	・VR体験ブースの新設による間仕切りの追加	倉庫・展示スペースとして利用しているスペースをVR体験ブースとするため
外装工事		
電気工事	・VR体験ブースにVR機器用の電源を追加	VR体験ブース設置予定箇所に機器動作用の電源がないため
設備工事	・和式便器の洋式化 ・小便器と洗面器の自動水栓化	施設のトイレが和式便器のみのため
その他		

観光スポット情報・交流施設の立地の説明

【地図を貼付】  
施設と周辺の最寄りの二次交通機関、観光スポット等との位置関係がわかるもの

※整備前・整備後の図面を添付してください。  
※観光客が利用しないエリア・部屋等については原則として補助対象となりません。

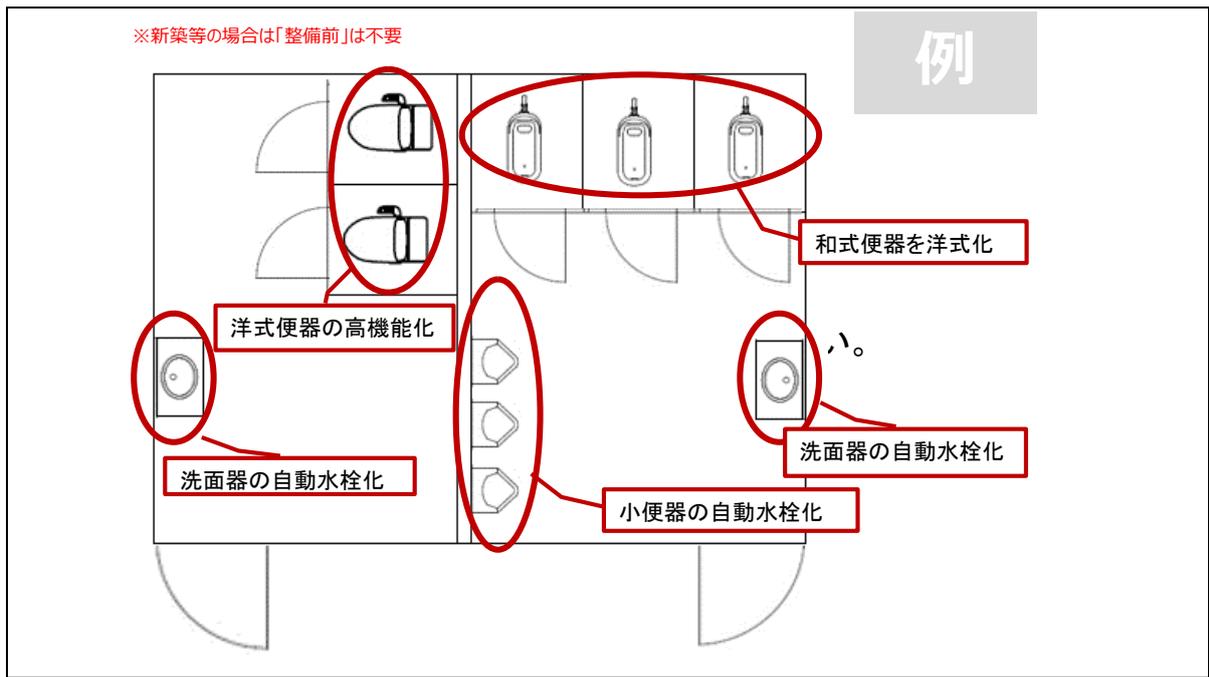
別紙12 観光スポット情報・交流施設の整備・改良(トイレ)

公衆トイレの整備概要						
基本整備項目 実施概要(該当する実施項目に全てチェックの上、整備概要を記述ください。)						
実施項目		整備概要				
<input checked="" type="checkbox"/>	(1)洋式便器の整備	整備数	5 台	※備考欄 個室ブース増設に伴う増設、自動洗浄機能付の便器へ交換		
	(内訳)	新設		増設 1	交換 2	洋式化 2
<input checked="" type="checkbox"/>	(2)温水洗浄便座の整備	整備数	5 台	※備考欄 洋式便器の増設・和式便器の洋式化に伴う増設 合計3台、自動開閉機能付の機種へ交換		
	(内訳)	新設		増設 3	交換 2	
<input checked="" type="checkbox"/>	(3)洗面器の整備(自動水栓化等)	整備数	3 台	※備考欄 手動水栓から自動水栓に交換		
<input checked="" type="checkbox"/>	(4)清潔機能等向上整備	整備内容	乾式清掃への変更に伴う床タイルの貼り替え			
追加整備項目 実施概要(該当する項目に全てチェックの上、台数等記述ください。)						
<input checked="" type="checkbox"/>	小便器(自動水栓化等) 3 台	<input type="checkbox"/>	外装工事(屋根部分は除く)	<input checked="" type="checkbox"/>	多様な身体状況や家族構成に対応するための設備 4 台	
<input type="checkbox"/>	ハンドドライヤー 台	<input type="checkbox"/>	窓 箇所	<input type="checkbox"/>	掃除流し 台	
<input type="checkbox"/>	化粧鏡 枚	<input type="checkbox"/>	入口ドア 箇所	<input type="checkbox"/>	その他、明確な機能向上を伴う整備 台	
<input type="checkbox"/>	LED照明 箇所	<input type="checkbox"/>	案内標識 箇所			
<input type="checkbox"/>	室内空調(換気、冷暖房)設備 台	<input type="checkbox"/>	案内表示 箇所			
※実施項目に対する機能向上内容等の説明を記載(特に改修する場合、機能向上内容を明記してください。)						
○小便器:手動から自動洗浄に ○多様な身体状況や家族構成に対応するための設備:ベビーチェア、ベビーシートをそれぞれ2台設置						
実施項目の機能向上内容を明記		実施項目の整備内容を明記		改修について利用者にとっての明確な機能向上であると認められない場合は補助対象となりません。		

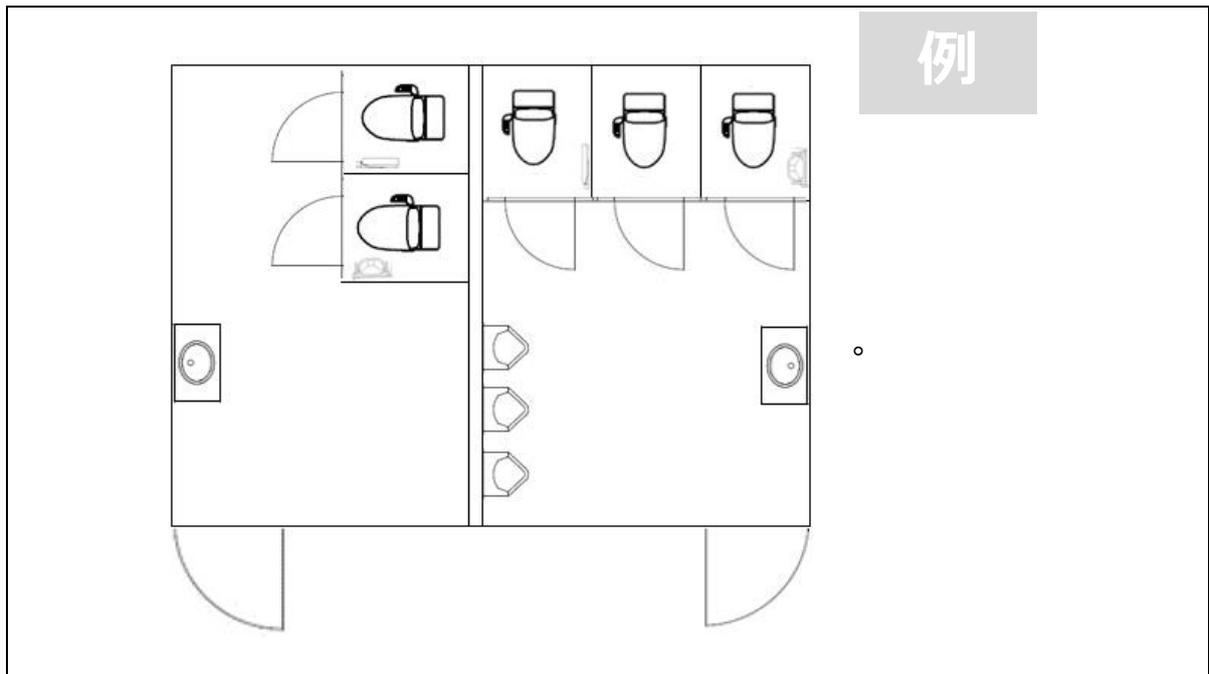
大便器の現状及び整備後の状況				
	和式便器数	洋式便器数	合計	洋式化率
事業実施前	台	台	台	
事業実施後	台	台	台	

整備前後の図面

整備前



整備後



外観写真(新設の場合は、パース図等)

写真又はパース図等を貼付してください  
【必須】  
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

内観写真(新設の場合はパース図等)

写真又はパース図等を添付してください  
【必須】  
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。